

「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2026」審査のポイント

2026 年 8 月 7 日

※高校生以下の部は下記、1. 2 を重視します。

	大項目	中項目	評価ポイント
1	(分析力) RESAS 等を活用したデータ分析を行っていること	・現状分析力 ・課題深掘り力	<現状分析力> ・RESAS・RAIDA 等のデータを活用し、地域の現状を客観的に把握できているか ・地域の特徴や強み・弱みを整理できているか ・データから読み取れる傾向や特徴を分かりやすく説明できているか <課題深掘り力> ・設定した課題が分析結果に基づいているか ・地域が抱える課題の原因まで考えられているか ・表面的な問題だけでなく、本質的な課題を捉えているか ・提案につながる課題設定となっているか
2	(ひらめき) 地域の地方創生に資する有効性の高い政策アイデアであること	・有効性 ※課題解決型の提案については独創性を必須要件とせず、地域の強みを生かす提案については独創性を評価する。	<有効性> ・提案が地域課題の解決につながる内容となっているか ・地域の将来につながる提案となっているか ・地域資源や地域の強みを活かした提案の場合は、独創性や新しい視点があるか
3	(実現可能性) 地域全体を巻き込んだ構想となっていること	・実施主体の明確性 ・参入障壁の低減度 (地域・技術・実行コスト・法令等)	<実施主体の明確性> ・誰が中心となって取り組むのかが明確か ・行政、企業、学校、住民など関係者が想定されているか <参入障壁の低減度(地域・技術・実行コスト・法令等)> ・現在の技術や仕組みを活用できる内容か ・法令や制度上の問題がないか ・実現に向けた工夫や障壁を乗り越えるアイデアがあるか